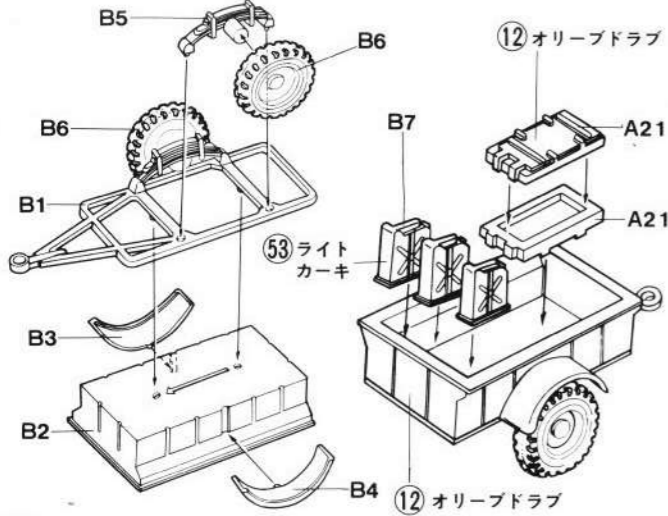


**7** カーゴの組立て  
B2の前後に注意して組立てます



**8** 人形の塗装

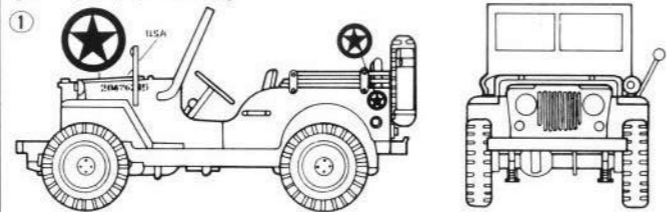


★人形は自由において楽しい場面を作ってください

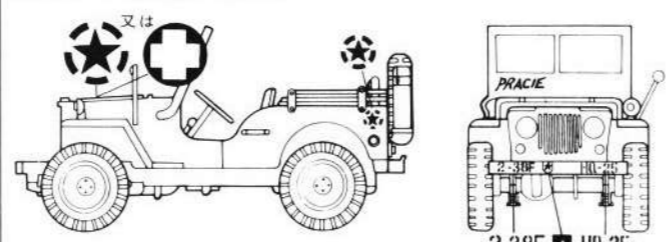
完成写真



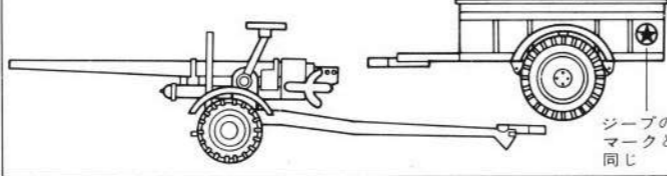
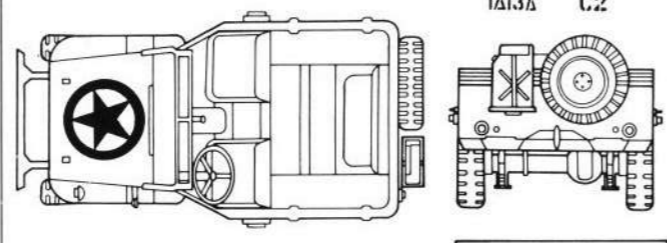
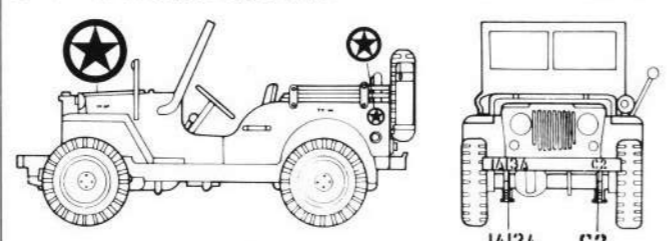
《マーキングについて》



② 第3軍団第2歩兵師団

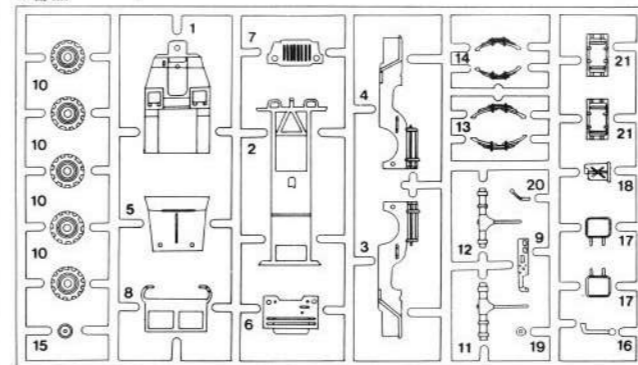


③ 第1機甲師団第13機甲連隊

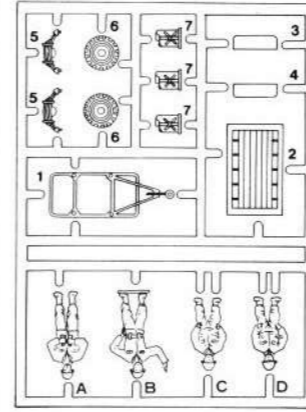


ジープのマークと同じ

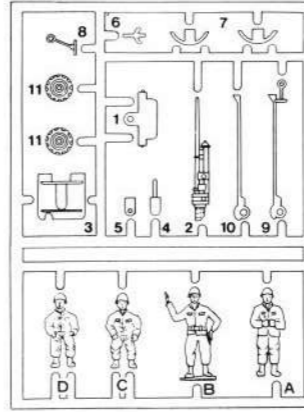
A 部品



B 部品



C 部品



《部品番号および部品名称》

- |             |                  |                |
|-------------|------------------|----------------|
| <b>A 部品</b> | 1. 操縦席           | 2. 37ミリ砲       |
|             | 2. シャーシー         | 3. 防塵板         |
|             | 3. ボディー右         | 4. 砲支柱A        |
|             | 4. ボディー左         | 5. 砲支柱B        |
|             | 5. ボンネット         | 6. テリスコープ      |
|             | 6. シャーシー部品       | 7. スブラッシュボード   |
|             | 7. ラジエーターパネル     | 8. ラジアルルーラー    |
|             | 8. ウインドシールド      | 9. アーム         |
|             | 9. 計器板           | 10. アーム        |
|             | 10. 車輪           | 11. 車輪         |
|             | 11. リヤードリフレンシャル  | A. B. C. 人形各2体 |
|             | 12. フロントディフレンシャル |                |
|             | 13. フロントスプリング    |                |
|             | 14. リヤースプリング     |                |
|             | 15. ハンドル         |                |
| <b>B 部品</b> | 1. カゴシャーシー       | 16. バックミラー     |
|             | 2. カゴ            | 17. 座席         |
|             | 3. スブラッシュボード     | 18. 補助タンク      |
|             | 4. スブラッシュボード     | 19. ブラックアウトライト |
|             | 5. スプリング         | 20. シフトレバー     |
|             | 6. 車輪            | 21. 弾薬箱        |
|             | 7. 補助タンク         |                |
| <b>C 部品</b> | 1. 37ミリ砲シャーシ     |                |

● 部品番号表示法による種別品名表示  
製品の上の数字は、1桁以内の数字で示すことに留意し、  
2桁以内の数字は、1桁以内の数字で示すこと。  
3桁以内の数字は、1桁以内の数字で示すこと。  
● 部品番号の末尾に「Z」が付く場合は、  
Z 52 3000 Z 3006 Z 5013

● 部品を取出した空箱は、幼児が破ったりしない様に破りつけて下さい。

1/72 SCALE ミニボックスシリーズNo.1

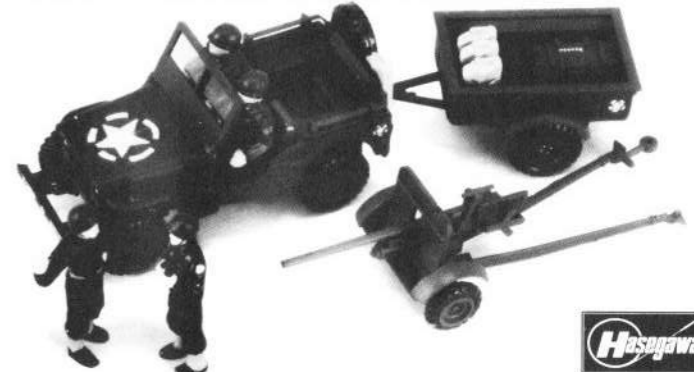
**U.S. JEEP WILLYS M.B.**

CARGO・37mm GUN

U.S.ジープ・ウィリスM.B. カーゴ 37mm砲 人形8体付

mini BOX

1



《ウィリスMBについて》

米陸軍補給部の小型偵察車開発委員会は1940年6月次のような仕様書の入札案内を各メーカーに発送した。仕様書の内容は、車輻重量 585kg、積載量 270kg、ホイールベース 203cm、トレッド 119cm、エンジンは最低40馬力、しかもこの車を75日で70台製作、又最初の1号車を49日で陸軍に取めるという条件のものでした。これに対しアメリカンバンタム社はカーン・K・プロベスト技師を中心に、今日のジープの原型ともいべきテスト用の1号車を完成しました。又ウィリスオーバーランド社は11月末にウィリスオーバードと呼ばれる独自のプロトタイプを納入、フォードはウィリスよりやや早くテスト車を陸軍に納入しました。陸軍は1941年3月に各社がプロトタイプから改良したフォードGP、ウィリスMA、バンタムBRCをそれぞれ1,500台発注しました。7月には各社のモデルを統合したジープが16,000台、ウィリスオーバーランド社に発注されました。このジープは基本的にはウィリスMAと同じですが、ラジエーター

ターグリルだけはフォードGPに似ていました。最初の25,808台はこのラジエーターグリルを使用しましたが、その後の生産型は9本ミツの特徴あるプレスラジエーターグリルを使用しました。この車は軍の正式名をTRUCK COMMAND RECONNAISSANCE, 1/4 TON 4x4 (WILLYS-OVERLAND MODEL MB and FORD GPW) と呼ばれジープの名を世界中にひろめ、世界中のジープタイプの車の源流となった車です。生産台数はウィリスが361,349台、フォードが277,896台です。

《ウィリスMB主要データ》

- 乗員：2～4名 重量：1,377kg
- 全長：3.36m 全幅：1.585m
- 全高：1.320m ハンドルの最高まで
- 牽引重量：37%対戦車砲、1/4トントレーラー450kg
- エンジン：Jヘッド・4気筒4サイクル
- 最高出力：54馬力(4,000回転)
- 最高速度：105km/h
- 登坂力：60%

《組立てるまえに》

- 組立てるまえに説明書を一度読んでから、指示に従って製作して下さい。
- 部品をランナから切りはなす時はニッパー又はカッターを使っていねいに切りとってください。(図1)
- 部品を切りとった部分はヤスリで仕上げてください(図2)
- 接着剤はあまり多くつけすぎないでください。

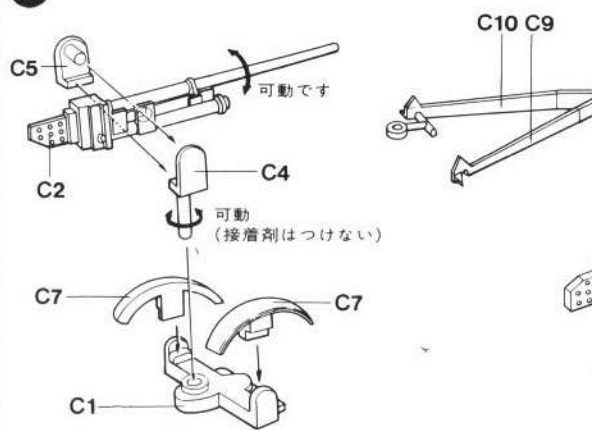
《塗装について》

**モテカカラー**

プラスチックモデルをより美しくするために各部品を塗装してください。

①~⑥の番号はモテカカラーの番号です。筆は広い部分を塗る平筆と、小さな部分を塗る細筆を用意し塗る部分によって使い分けましょう。

1 37ミリ砲の組立て(1)



2 37ミリ砲の組立て(2)

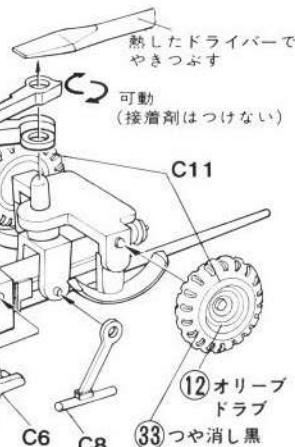
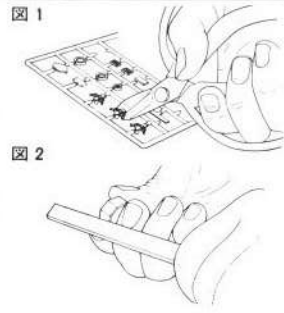
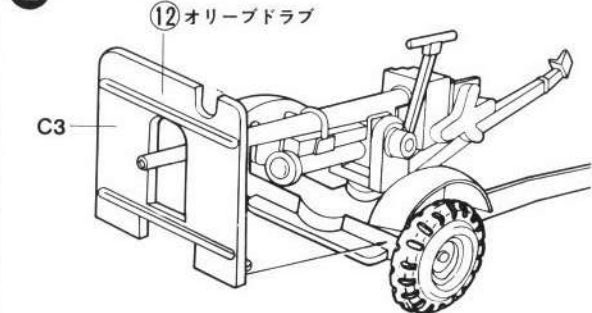
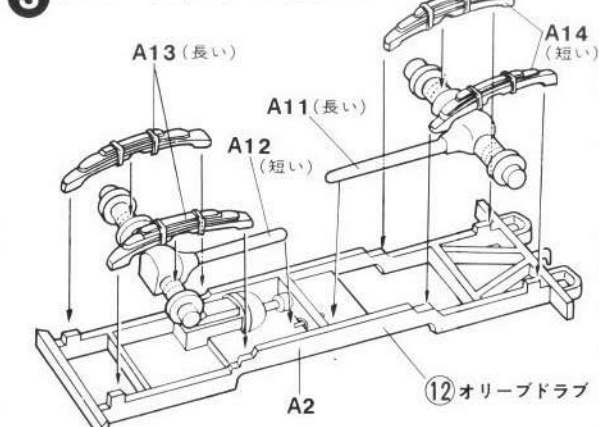


図1 C2をC5のシャフトへ通し、C4をC5に接着します。C1にC7を接着します。C4のシャフトにC10 C9をさし込み先端をやきつぶします。C6、C8を接着します。(取付角度は側面図参考のこと。) 本体を12オリブドラブで塗装してからC11、C3を接着します。



3 ジープ シャーシーの組立て



4 ボディーの組立て

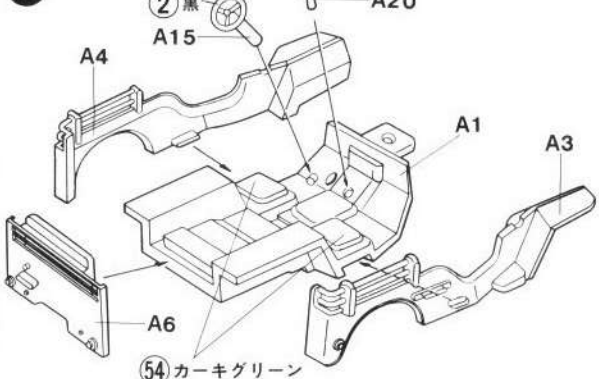


図3 サスペンションA13(長いもの)とA14(短いもの)がありますから注意して取り付けます。A11、A12も前、後がありますから注意してください

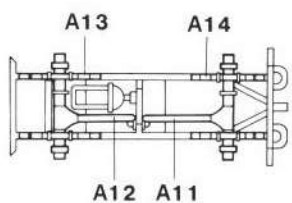
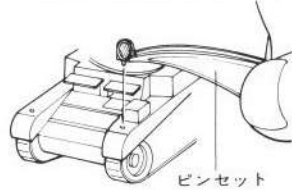


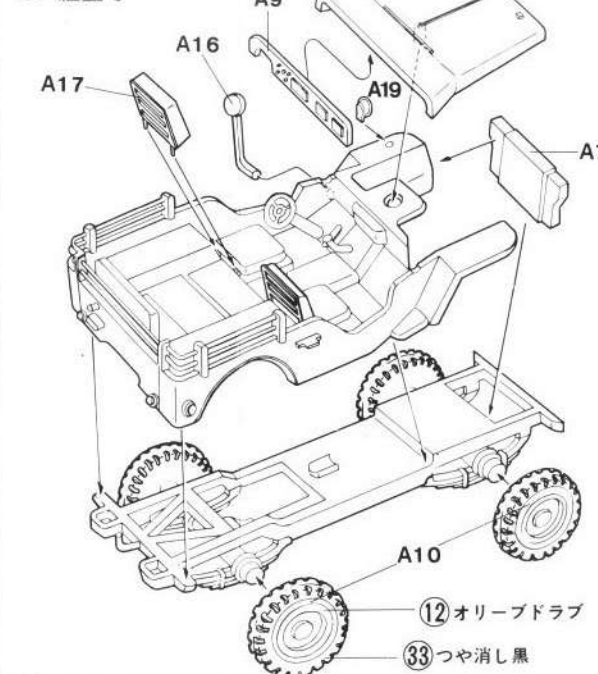
図4 A1にA3、A4を接着します。組立てたボディーにA6を接着します。A15をつや有りの黒で、又A20のノブの部分をつや有りの黒で、塗装してボディーに接着します。

★人形を乗せる場合はA15(ハンドル)をあとから接着します。

《小さな部品の接着にはピンセットを利用すると便利です。》



5 シャーシーとボディーの組立て



6 ウインドの組立て

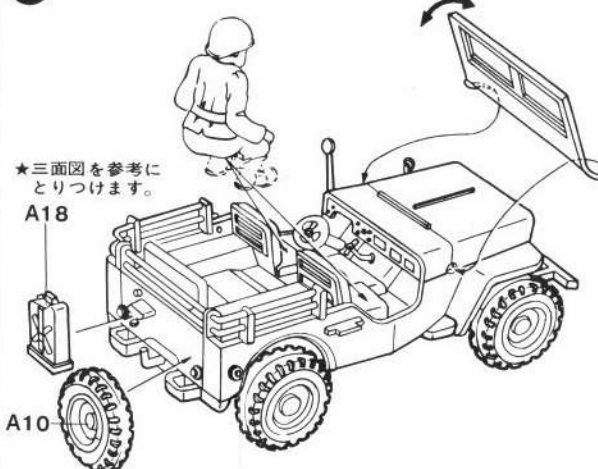


図5 シャーシに4で組立てたボディーを接着します。ラジエーターグリル(A7)をボディー、シャーシに接着します。シート(A17)バックミラー(A16)およびブラックアウトライト(A19)を接着します。ボンネット(A5)の裏面に計器板(A9)を接着してから、ボディーにとりつけます。タイヤ(A10)をシャーシに接着します。

図6 人形をのせる場合は図のように足を切りとりします。

